



作物の種類		ぶどう		58(07016)	1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	幼梢先端の綿毛の密度	10新梢	観察		無・極僅か		僅か		中位		密生		極密生	柔らかいくもの巣状の毛のはえ具合から判定する
2	巻きひげの着生状態	10本	観察		2以下		3以上							巻きひげまたは花穂が連続してつく最大数を開花期に観察して判定する
3	成葉の葉柄の色	20葉	観察		緑	淡紅	濃紅							果実成熟期における果実上位の葉柄の色
4	穂梗の色	10果房	観察		淡緑	緑	濃緑	淡紅	紅					穂梗の陽光面の色を観察する

作物の種類		ぶどう		58(07016)	2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	樹勢	2樹	観察				弱		中		強			枝の太さ、長さの観察により判定する
2	発芽期	2樹	観察		極早		早		中		晩		極晩	全体の芽の20～30%が第一葉を現わした時 3：キャンベル・アーリー, 5：デラウェア,巨峰, 7：ネオ・マスカット, 9：マスカット・オブ・アレキサンドリア
3	開花期	2樹	観察				早		中		晩			花冠の70%位裂開または落下した時 3：キャンベル・アーリー, 5：デラウェア,巨峰, 7：マスカット・ベリーA,ネオ・マスカット
4	成熟期	2樹	観察		極早		早		中		晩		極晩	種子の緑色が消失して熟した色になった果粒を成熟とし, 成熟した果粒が大部分となった果房が80%位になった時 1：ポートルト, 3：キャンベル・アーリー, 5：ネオ・マスカット, 7：マスカット・オブ・アレキサンドリア, 9：甲州
5	裂果性	2樹	観察		無		少		中		多			成熟時における発生程度。樹全体を観察し裂果の起こった果房の割合と, 1果房中の裂果粒数の割合とから判定する
6	花振るい性	2樹	観察		極少		少		中		多		極多	花蕾の着生数と結果粒数との差の多少を観察し判定する
7	黒とう病抵抗性	2樹	観察				弱		中		強			圃場での観察によって判定する
8	べと病抵抗性	2樹	観察				弱		中		強			圃場での観察によって判定する
9	晩腐病抵抗性	2樹	観察				弱		中		強			圃場での観察によって判定する

作物の種類	ぶどう	58(07016)	2次選択項目											
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	脱粒性	5果房	観察				易		中		難			収穫時，脱粒する場合の抵抗の状態から判定

作物の種類		ぶどう		58(07016)	3次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	果房の大きさ	5果房	測定		極小		小		中		大		極大	自然状態の果房重量の平均値によって判定する 極小：100g以下，小：101～200g，中：201～350g， 大：351～550g，極大：551g以上
2	着粒の粗密	5果房	観察			極粗	粗	やや粗	中	やや密	密	極密		果房中の果粒の密着の程度を観察し判定する 粗：甲州，中：マスカット・ベリーA，密：デラウェア
3	果皮の厚さ	10果粒	観察				薄		中		厚			薄：イタリア,ポートランド，中：デラウェア,甲斐路，厚：キャンベル・アーリー,巨峰
4	果皮果肉の分離	10果粒	観察		易		中		やや難		難			果粒を指で压したときの果肉の出方の難易 易：デラウェア,キャンベル・アーリー，中：ピオーネ， 難：マスカット・オブ・アレキサンドリア,ヒロハンプルグ
5	果肉特性		官能検査		崩壊性				中間				塊状	果肉の構造上の特性を官能によって判定する 崩壊性：マスカット・オブ・アレキサンドリア，中間：巨峰,ネオ・マスカット， 塊状：デラウェア,キャンベル・アーリー
6	果汁の多少	10果粒	測定				少		中		多			果粒を指で压したときの果汁の出方の多少より判定する 少：甲斐路，中：キャンベル・アーリー，多：巨峰
7	果汁糖度	5果房 各10粒	測定				低		中		高		極高	成熟時に1果房より10粒をとり5果房分を一括してさく汁し，その果汁の屈折計示度によって分級する 低:15%以下，中:15.1～18.0%，高:18.1～20.0%，極高:20.1%以上
8	果汁酸度	5果房 各10粒	測定		極少		少		中		多		極多	3次必須の7の果汁の滴定酸を測定し，酒石酸に換算した値によって分級する 極少：0.35以下，少：0.36～0.55， 中：0.56～0.75，多：0.76～0.95，極多：0.96以上
9	風味特性（香気）		官能検査		無	マスカット	フォクシー	特殊						官能で判定する 無:デラウェア，マスカット:ネオ・マスカット，フォクシー:キャンベル・アーリー，特殊:スチューベン,ヒムロッド

作物の種類		ぶどう		58(07016)	3次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	
10	種子数	20果粒	測定		無		少		中		多		1果粒中の種子の数を20果粒の平均で出す 少：1.9以下，中：2.0～2.9，多：3.0以上
11	花穂の着生数	10新梢	観察		極少		少		中		多	極多	中庸な新梢1本につく花穂数 極少：1花穂未満，少：1花穂，中：2花穂，多：3花穂，極多：3花穂を越える
12	収量性	2樹	測定				少		中		多		1樹当たり結果量をaあたりに換算して判定する 少：119kg以下，中：120～159kg，多：160kg以上

作物の種類		ぶどう		58(07016)		3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	果房の形	5果房	観察		球	円筒	円錐	長円錐	有岐円筒	有岐円錐	多岐肩	複形		自然状態の果房の形	
2	平均果粒重	5果房 各20粒	測定	g (小数第2位を四捨五入)										整形果房の各部位より20粒を採取して計測し、5果房の平均値で示す	
3	果粉の多少	5果房 各20粒	観察				少		中		多		果皮表面の蠟粉の多少 少：甲斐路,ヒムロッド, 中：デラウェア, 多：キャンベル・アーリー,巨峰		
4	果肉硬度		官能検査				軟		中		硬		果肉の硬さを官能によって判定する 軟：ナイアガラ・ポートランド, 中：スチューベン,ヒロハンブルク, 硬：マスカット・オブ・アレキサンドリア,高尾		
5	渋味		官能検査		無		少		中		多		成熟果を食べた時に感じる渋味 少：渋味をほとんど感じない, 中：やや感じる, 多：渋味が口に残る		
6	着色の難易	10果房	観察		不着色		易		中		難		着色するのに必要な光の強さによる着色性の別 容易：散光により着色する, 困難：直射光線が当たらないと着色しない		
7	用途		その他		生食用	醸造用	生食醸造兼用	生食ジュース兼用	台木用				果実の用途		